

令和元年度 保護者中間評価アンケートのご意見について学校からのお知らせ

苫小牧市立清水小学校

- 1, 基本的な授業態度は「清水小スタンダード」をもとに全学級が同一歩調で取り組むようにしております。学級担任が変わるたびに指導の仕方が全く変わり、子どもが混乱することのないように、少なくとも校内で、さらには市内どの学校でも同じ指導が行われるよう今後も努力していきます。
- 2, 学級担任の他にも指導内容や支援が必要な児童の状況に応じて、教務主任、算数の少人数指導担当教師、外国語指導講師、学校図書館司書、支援員、介添員等による複数指導や、低・中・高・特別支援学級のブロック単位での複数指導を行っています。問題行動があれば関係の先生方で連携しての指導を行います。
- 3, 読書活動については、活動の充実を理解いただく反面、さらに取組を進めてほしい要望も少なからずございました。別に配付の苫小牧市統一学力検査の結果からも、国語はもちろん、算数の学力向上のためにも読書活動のさらなる推進が重要と考えております。ご家庭におかれましても「家読（うちどく）」の取組をよろしく願いいたします。
- 4, 登下校ルールの指導については、学校でも定期的に反復指導を行っておりますが、地域の方々から歩行の仕方や交通事故発生の危険を指摘されることもあります。また、自転車事故については今年度に入ってから市内で複数件発生しており、最悪の場合は死亡事故も考えられるケースもあります。安全に通学路を歩行する指導を今後も継続します。
- 5, 「小1, 2年生は1クラス35名学級、3～6年生は40名学級」と定員が法律で定められています。清水小に限らず、どの学校でも2年生までは2クラスだが3年生からは1クラスになったり、5年生までは3クラスだったのに学年末に転出児童がおり6年生からは2クラスになる場合もあります。学級の児童数に関わらず確かな学力を身につける事ができるよう、指導を工夫していきます。
- 6, 公園での遊び方については、好ましい情景が見られる反面、いくつかの問題行動も学校に報告されています。帰宅時刻を守ることや友人間や異学年間のトラブルのないよう指導しています。ボール遊びは小さい子やお年寄りも公園にいることから、基本的に市内の公園では禁止されています。放課後の学校グラウンドは少年団使用がなければ遊びに来てよいのですが、ご家庭の責任で事故のないよう見守って下さい。

7, その他、2学期以降または次年度に向けて、下記の通り改善充実を図っていきます。

- ①新入生の入学式翌日からの「下校指導」は、新入学説明会時に事前の説明を行います。
- ②「参観日」がいつも月末で、仕事の都合がつかず参観できない方も多いたとの意見がありました。特に参観日は月末と決めているわけではないのですが、他の行事の日程と合わせて、次年度の日程設定の参考にします。
- ③「読書感想文を全員の宿題に」との声もありました。読書感想文も選択肢の一つとして作文、絵画や習字、紙の作品、社会・理科の調べ学習等、いろいろなコンクールがありますので、得意な分野に積極的に挑戦してほしいと思います。
- ④アンケートはいわゆる「P数」でなく、子どもや学年の様子も考え、全児童数で配付し、記入いただいております。お子さんが多いご家庭にはお手数をおかけいたしますが、よろしくご協力下さい。(PTA全数という表現が確かにわかりにくかったと思います。年度末反省では改善します)
- ⑤運動会についていくつかいただいたご意見についても、職員会議を経て次年度の参考にさせていただきます。椅子の脚カバーについても、早めに学校だより等で周知しますが、運動会後の後始末作業の軽減につながっておりますので継続する見込みです。
- ⑥挨拶については、引き続き「地域の方や来校のお客様にも元気にあいさつ」するよう指導していきます。たとえ挨拶が返ってこなくても、こちらからは元気に挨拶をするよう子どもたちには指導しています。また、言葉遣いの指導もいじめ防止や道徳科の指導と合わせて行っていきます。
- ⑦通称「ドラえもん」ドリルはなかなか評判がよく、夏休みの「ガリガリ君」ドリルも前評判が高いようです。子どもたちが意欲的に学習し、確実な学力の定着に役立つよう、市統一学力検査の課題分野を中心に、学校でも繰り返し取り組める学習プリントを作成しています。
- ⑧平日の家庭学習はかなり定着してきましたが、週末の家庭学習については工夫して自学学習に取り組んでみましょう。たとえば、家庭の用事や習い事、少年団活動等のレポートをノートに書いたり、ご家庭皆さんでテレビもスマホも止めて読書【家読】をするなどしてみてはいかがでしょうか。
- ⑨学校の取組に対し支持・感謝の意見も多数頂戴しております。甘えることなく奢ることなく、子どもたちのために教育活動の改善・充実を目指して参ります。今後も保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。